

ユニック車 17メートル転落

ユニック作業時は、
地盤の水平確認と、
アウトリガー下に「敷板」の設置

吊り荷の重さも確認しましょう

周囲の安全確認と、『逃げ場』の確保

ユニック付きの作業車が 17メートル転落 巻き込まれ2人死亡 ユニックで高所作業車を吊り下げ 降し作業中 バランスを崩し、転落 放水路のトンネル点検中

2022/05/16 16:44

16日午前10時半ごろ、広島県の放水トンネル付近で、トンネル点検の準備中だった作業車が約17メートル下の土砂をためる池に転落した。

巻き込まれた30代と50代の男性作業員2人が死亡した。

警察によると、クレーン付きの作業車が高所作業車を吊り下げ、池に下ろしている際、バランスを崩して2台とも転落したとみられる。

50代作業員が車外でクレーンを操作していたという。

県によると、トンネルは洪水対策のための放水路で、県が定期点検を業者に委託していた。